

令和8年度

学校運営協議会設置通知書交付式
学校運営協議会委員委嘱状交付式
第1回学校運営協議会

議事録

日 時：令和8年4月17日（金）
15時30分開始
場 所：山梨県立甲府昭和高等学校
視聴覚室

欠席者：雨宮委員（押原中学校校長） 若尾委員（同窓会副会長）

(1) 学校運営協議会設置通知書交付式・学校運営協議会委員委嘱状交付式

(司会 高校教育課指導主事)

- ① 開式の言葉（司会）
山下指導主事
- ② 県教育委員会あいさつ
古川指導主事
- ③ 県教育委員会職員紹介
古川指導主事 山下指導主事 2名
- ④ 学校運営協議会設置通知書交付
古川指導主事から秋山校長へ
- ⑤ 学校運営協議会委員委嘱状交付
古川指導主事
委嘱状は机上に事前配付
- ⑥ 閉式の言葉（司会）

15時35分終了

(2) 第1回学校運営協議会

(司会 教頭)

- ① 開会の言葉（司会）
- ② 学校長あいさつ
参集への謝辞。4回の会議への参加依頼。
- ③ 学校運営協議会委員紹介
協議会委員から。名簿順、自己紹介形式にて実施
続いて事務局員。名簿順、自己紹介
司会からの補足 その他、議案に応じて参加者の追加や、生徒の参加も。

④ 学校運営協議会の運営等に関する要綱について

教頭

4条 職員の任用に関する点を補足

5条 年度末の第4回にて評価を行うことを補足

6条 委員は県の基準にて選定。守秘義務の発生を確認

9条 会長と副会長は互選。会長が協議会の進行を行うことを補足

11条 部会の設置は今後検討することを補足

12条 協議会の内容は個人情報に配慮し情報公開を行うことの確認

⑤ 学校運営協議会会長及び副会長選出

委員からの推薦なし。事務局から提案：会長を内藤氏、副会長を小尾氏

※提案事項は拍手にて承認

⑥ 会長・副会長あいさつ

内藤会長から

小尾副会長から

⑦ 議事（議長 会長）

ア 令和8年度学校運営基本方針について（校長）

・6ページ グランドデザインの説明。設定時から大きな変更はない

・7ページ スクールミッションを踏まえた重点目標の説明
重点目標1、2、3について説明

・コミュニティースクール、55分授業開始を補足

質疑応答

村松：55分による時間設定は？

教頭：午前3時間、午後3時間、金曜日を5時間で終了し放課後の時間を確保している

内藤：昼食時間は？

教頭：11時55分から昼休みとなる

村松：授業終了の時刻が遅くなっているのか？

校長：30分ほど遅くなる。その分、朝の小テスト廃止、会議の時間帯変更などで負担の軽減を図っている

池田：55分授業により登校日数を短縮できるはず。探究的な活動などへの活用プランはあるのか？

教務主任：55分であれば32週程度の登校数で済むが、3時間のカセットを実施しているため35週ほどの日数が必要となっている。
生徒の活動時間の確保、職員の勤務時間短縮などのメリットを活かしていきたい

池田：カセットに入っている科目は選択授業か？

教務主任：本校は一般科目の必修科目で実施している

※提案事項は拍手にて承認

イ 令和9年度生徒募集について（校長）

- ・ 9ページ さわやか教育など40年以上続く伝統を引き継いでいく内容で教育方針等を編集している。8年度入試から前期募集の比率を25%に引き上げたことを説明
- ・ 今年度入試では定員を割っていることを説明。

質疑応答

内藤：8年度入試でも25%の定員は補えたのか？

教頭：定員を満たした

池田：定員割れに驚いている。原因、経緯が分かるか？

教頭：一次、二次の段階では1倍以上。昨年度まで倍率が高かったのでボーダーラインの受験生が敬遠したかも知れない

村松：入学生の出身地域等、変化はあるのか？

教務主任：32中学校から入学。甲府市内で3割、例年と変わらない。

村松：甲府市内の中学生も遠くの地域に分散しているのか？

深澤：担当が小学校なので把握していない

廣瀬：保護者の意見として。今の子ども達は一度の失敗で大きなダメージを受ける。失敗しない選択を中学生がしたという事実も聞いている。前期募集を敬遠する傾向もある。不合格への恐怖心はある。

内藤：前期の倍率は？ 秋の倍率は高かったが。

教頭：1, 1倍程度

※提案事項は拍手にて承認

ウ 学校評価計画について（教頭）

- ・ 11ページ 学校評価の報告 学校関係者評価について補足
- ・ 12ページ 本年度の計画 重点目標に従った項目であることを補足
- ・ 9月、12月に自己評価 2月に本会による評価をお願いする旨を補足

質疑応答

内藤：大きく変更した項目はあるか？

教頭：20時消灯100日を50日に変更したが、項目を変更したところはない。実現可能な目標値に変更した

池田：交通安全指導について。青切符による違反の取り締まりが始まり、本校は交通事情も悪く自転車の利用も多いはず。対応はしているか？

生徒指導主事：3月年度末から指導、周知を行ってきた。自転車による違反を把握することは難しい。通年で指導は行うが、まずは4月に自転車安全講習会を1年生で実施する

※提案事項は拍手にて承認

エ いじめ防止基本方針について（教頭）

- ・別冊「いじめ防止基本方針」は平成31年以降改定を重ねて現在に至ることを補足
- ・4ページ（2）拡大いじめ対策委員会の構成員について。学校評議員を学校運営協議会に変更したことを説明
- ・年3回のアンケート調査を実施している。アンケートの実施時期に限定せず、いじめを生まない土壌作りに取り組んでいる。ここ数年は重大事案は発生していないことを説明
- ・基本方針は本会承認後、学校ホームページで公開することを補足
- ・基本方針は県の基準に則り作成していることの補足
- ・県に提出済みの方針であるため、変更部分の承認を提案

質疑応答

なし

※提案事項は拍手にて承認

オ その他

深澤：生徒募集について。数の変化を重視するのではなく、いい学校づくりにむけた議論、検討をお願いしたい。いい学校とは、中学生が行きたくなる学校であり、その高校に進学することで、おぼろげであったキャリアプランを現実味のあるものにできる学校だと考える。そのために色々な経験を積ませたい。そういった場を連携を取りつつ増やしていきたい。進路実績を見た感想として、本校の実績は狭い印象を受ける

廣瀬：ボランティア活動への参加、トライスの参加を依頼することは可能か？また、ボランティア参加証明書は町で出せるのか？高校生にも子ども達と接する機会を持ってほしい。積極的な参加をお願いしたい。

教頭：学校行事や気候天候等も考慮しながら参加を促していきたい

⑧ 連絡事項

ア 令和8年度年間行事予定等について（教務）

- ・高校総体 学園祭 クリーンキャンペーン 中高連携授業 昭寿荘訪問 強歩大会 研修旅行 総探成果発表会 高大連携講座について補足
- ・授業時間の確保と生徒の活動確保の両立を目指すことを補足

イ 令和8年度生徒指導の指導重点等について（生徒指導）

- ・さわやか教育の推進を柱にしていることの補足
- ・5分前遅刻指導を昨年度から廃止したことの補足
- ・遅刻件数の減に繋げることで、多様化と二極化への対応が課題であることの補足
- ・学校安全の推進、交通事故の減に引き続き取り組むことを説明。いじめ、情報モラル教育など、いじめや問題行動の認知を積極的に行い、生徒の声に対応していくことを説明
- ・危機管理LHRの実施を報告

- ・地域と連携しながらより安全な学校を作っていくことを説明
- ・スクールカウンセラー（146時間）の活用は継続することを補足
- ・特別支援委員会を年3回実施することを説明
- ・教員が守らせる指導から生徒が守ろうとする指導へと転換を図っていることを説明

ウ 令和7年度卒業生の進路実績等について（進路）

- ・国立大25 公立大36 私立大306（前年度 国立24 公立大41 私立大299）177名が大学進学 短大8名 専門25名 就職2名となっていることを説明
- ・国公立は地元志向が強いことを補足
- ・進路行事について説明
- ・共通テストの受験は、年度内入試内定者にも課していることを補足

エ 今後の運営協議会日程について（会長）

第2回学校運営協議会 令和8年 7月 3日（金）

第3回学校運営協議会 令和8年11月13日（金）

第4回学校運営協議会 令和9年 2月12日（金）

詳細は事務局からその都度連絡を行うことを補足

オ 事務局から

- ・昨年度発行した本校の学校案内等を配布した。本校の状況を知る材料の一つとして活用してほしい旨補足
- ・報酬の振込等について説明

(3) 意見交換

発言なし

(4) 閉会の言葉（副会長）

- ・少ない回数の中で充実した意見の交換ができればと思う

記録：渡邊 有信

終了：17時15分